



鉄東・北光・北栄・苗穂東地区



東区くらしのサポーター養成講座

令和5年度 入門きっかけコースが開催されました！！（元町/栄東）

東区では、令和4年度より住民主体の助け合いの担い手育成を目的に「東区くらしのサポーター養成講座」を開催しています。昨年度は区内3会場で全11回の講座が開催され140人（延べ人数）の方が受講してくださいました。受講生の意見から 普段のくらしの中のちょっとしたことを、おたがいさまの気持ちでお手伝いする新たな取り組みにつながった地区もあります。助けつつ助けられるつながりのある地域づくりを目指した活動が広がり始めました。

今年はずでに元町地区、栄東地区で「入門きっかけコース」が開催され、講座を通してご自身の学びを深めるとともに、顔見知りになった受講者同士の交流も広がっていきました。

少子高齢化が進みこれからの福祉ニーズは多様化、複雑化していくとされています。

いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けるためには、地域にお住いの方同士の支え合いが今後ますます重要になってきます。

サポーター活動や地域での支え合い活動に、参加・ご協力をお願いいたします。



← 助け合いの模擬体験【助け合いゲーム】



事例検討 → ?

「助けて！」って言えますか？
「手を貸すよ！」って言えますか？



健康講座とふれあい交流会にて…

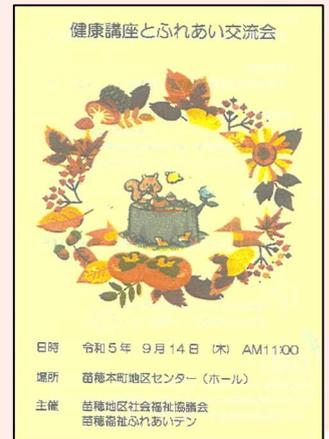
令和5年9月14日(木)、苗穂本町地区センターで4年ぶりに開催された『健康講座とふれあい交流会(苗穂地区社会福祉協議会・苗穂福祉ふれあいテン主催)』におじゃましました。

健康講座のなかで、第2層生活支援コーディネーターから「社会参加と支え合いの大切さ」についてお話ししました。明るく和やかな雰囲気、みんなと集まったりおしゃべりできることの良さを、主催者、参加者それぞれに実感されていました。こうしたイベントへの参加も「社会参加」の1つです。

コロナ禍で外出を控えていた時期と比べると、地域の夏祭りのように「当日を楽しみに待ったり、集まった場で会話がはずんで笑顔になる」など、いきいき、ワクワクする行事が増えてきました。

こうした人と人とのつながりが、支え合いの関係を築くきっかけになる、という話をさせていただきました。第2層生活支援コーディネーターは、地域の支え合いの活動を支援すること、支え合いの仕組みづくりを進める役割を担っています。

ぜひ、地域の行事や集まりに参加して、ふれあいの輪をひろげましょう。



鉄東地区 協議体を開催!

9月20日(水)、鉄東会館にて鉄東地区で協議体を開催しました。協議体は、いくつになっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを目指し、地域のみなさんや関係機関等が集まり、話し合う(協議する)場です。まずは、鉄東地区のコミュニティの実態として、人口推移や高齢者世帯の割合などの情報を共有しました。鉄東地区は75歳以上の単身高齢者世帯の割合が他地区と比較して高い状況です。

次に、『わが街の良いところ』、『困りごと・課題』について情報交換しました。『良いところ』では、「交通の便が良い」、「古くから住んでいる方が多く安心につながる」、「地域の大運動会が70回も(70年以上前から)継続されているのはスゴイ!」、「人情味があふれている(交流がある)」、「札幌駅に近く外出先や活動の場が多い」などが出されました。

なかでも、「交通の便も良いし、区役所も近いし、本当に良いところ。絶対離れたくない。この地域に住んでいて良かったと思います。」という地域の方からの声が印象的でした。

『困りごと・課題』では、「地域活動の担い手の裾野が広がらない」、「一人ひとりの負担が大きい」などの意見が出されましたが、残り時間がわずかとなり十分に意見を出し合って話し合うには至りませんでした。

引き続き、情報交換や話し合いを進めるため、協議体を開催していく予定です。



発行・お問い合わせ先

東区社会福祉協議会 東区北11条東7丁目 東区民センター1階

第2層生活支援コーディネーター 高島(鉄東・北光・北栄・苗穂東地区担当)

☎ 011-741-6440 FAX 011-721-6444

